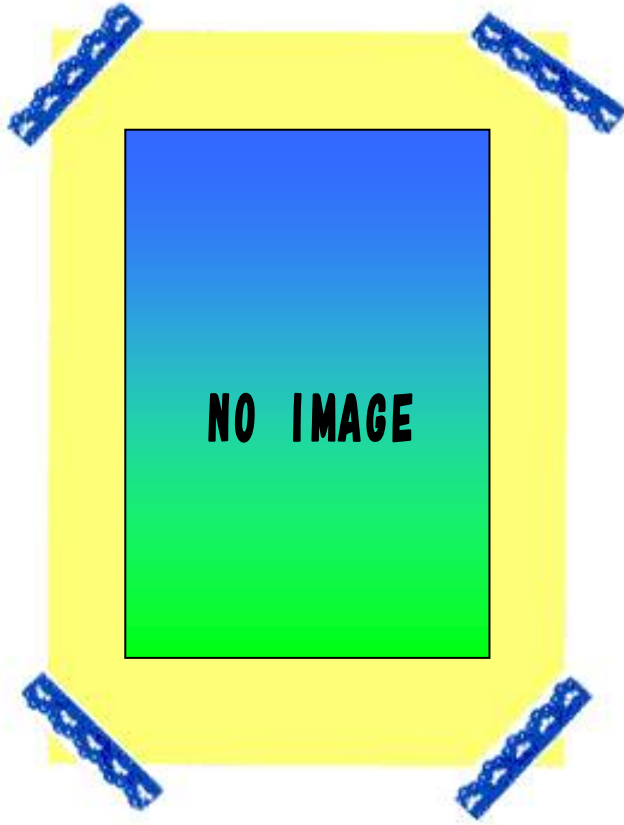


2010年11月1日



おすすめメニュー

「8分音符のプレリュード」

松本祐子 著
小峰書店

請求記号：913マ
所蔵館：勝連館

15 ちょっとあじみ

主人公、果南（かなみ）は、中学2年生。吹奏楽部。クラスでは、黒板ふきもすすんでやる、みんなからは、いい子ぶりっこと思われているような優等生。そんな、果南は、先生から転校生の世話役をお願いされる。将来教師になるつもり果南は、憧れの先生から頼りにされたことで、はりきるのですが…。

転校生は、独特の雰囲気を持つ、波多野透子（はたのとうこ）。クラスには、なじもうとせず、人を寄せ付けません。実は、透子は小さいころから天才ピアニストと呼ばれていたが、事故で指に怪我をしてしまい、ピアノが弾けなくなっていた。

果南は、透子が転校してきてから、はじめて自分の「嫉妬」や「劣等感」の感情を知ることになり、自分にそんな一面があったことに、驚きます。また、その感情を爆発させてしまったことで、果南もクラスで孤立したり、憧れの先生への不信感など、いろんな苦い経験をします。そんな果南の行動は、透子の心にも少しずつ変化を与え…。